第 26 号様式（第 63 条関係）

# 令和７年度　指定管理者モニタリングレポート

| | |
|---|---|
| 施　設　名 | 鹿屋市串良温泉センター |
| 所　在　地 | 鹿屋市串良町下小原3948番地１ |
| 指定管理者 | 名　称：　株式会社グッドスタッフ<br>代表者：　代表取締役　日野　源男<br>住　所：　熊本県菊池郡大津町室686番地１<br>連絡先：　096-213-0051 |
| モニタリングの実施経過 | ●月例報告（毎月）　●事業決算の確認<br>●現地調査（随時）　●利用者アンケート（随時）<br>●その他（ご意見ポストの設置） |
| 担当部課（問合せ先） | 保健福祉部　健康増進課　　電話　41－2110　　内線　3062 |

【モニタリングの総合評価】

令和７年度は、現指定管理者による指定管理期間の最終年度であり、利用者の体調不良時には迅速に対応するとともに、突発的な不具合発生時には速やかに状況報告・情報共有を行うなど、管理業務及び運営業務を誠実に遂行していた。

令和７年度の利用者数は160,135人で、令和６年度（184,215人）と比較して24,080人減少した。減少要因としては、湯遊ランドあいらの営業再開の影響を大きく受けたことが考えられる。

今後は、地域に親しまれる憩いの場としての役割を継続しつつ、串良地域外からの来館者の獲得を含め、更なる利用促進に向けた取組が求められる。

一方、当施設は築18年を迎え、老朽化に伴い経過観察が必要な設備の増加や、利用頻度の高さに起因する突発的な不具合等により、修繕対応が年々増加する傾向にある。今後は、計画的な修繕及び予防保全を含め、より高い施設管理の専門性に基づく対応が必要である。

【今後の業務改善に向けた考え方】

≪指定管理者が実施・検討する事項≫

・固定客以外の新規の利用者数を増加させるための運営事業の企画及び実施。

≪施設所管課が実施・検討する事項≫

・施設の経年劣化等に応じた修繕等、適切な施設管理に関すること。

・施設の設置目的や利用者のニーズに沿って利用促進を図ること。

| |
|---|
| **⑴基本的な考え方（施設の性格･目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）** |
| ①合目的性・公平性・効果性 |
| 温泉の管理に加えて健康教室を定期開催する等、市民の健康増進に寄与した取組が行われた。 |
| **⑵業務内容** |
| ①機能性・独創性（事業への具体的な取組み方） |
| 通常の温泉センターの管理・運営業務に加え、バラ湯・ひのき湯などのイベント湯や冬至のゆず湯の実施等、季節性を取り入れた企画により利用促進を図る取組が継続的に行われた。さらに、イベント時に指定管理者が他地域で管理する施設の特産品を販売するとともに、３年連続でカラオケ大会等を開催し、利用者の満足度向上に資する取組が実施されていた。 |
| ②責任性・実行性（施設の運営体制や組織） |
| 運営体制として、本部３名、受付５名、清掃（館内）５名、清掃（夜間）４名、レストラン５名のシフト制を用いた勤務体制により、円滑な管理運営が行われた。 |
| ③明瞭性・規律性（適正な事務や経理） |
| 浴槽水塩素濃度や機械設備の日常点検記録表、外部委託業務の契約関係書類等が整備されていた。 |
| ④安全性（安全管理・緊急時等の対応） |
| 急患又は心肺停止の利用者への対応を想定し、ＡＥＤ及び心肺蘇生その他119番通報等、年２回の訓練を実施し、利用者の安全管理に配慮した取組が行われた。<br>利用者の救急搬送対応が発生した際に市への報告等、迅速に対応されていた。 |
| ⑤社会性（環境等への配慮） |
| 事務費の削減として、事務用品の再利用や紙使用量の削減を徹底するなど、資源の有効活用と廃棄物抑制に継続的に取り組んでおり、環境負荷低減に配慮した運営が適切に行われていた。 |
| **⑶事業収支** |
| ①経済性 |
| 令和７年度の収支は、△207,018円となっており、令和６年度の3,342,375円と比べ3,549,393円の減収となった。湯遊ランドあいらの営業再開により、利用者数が減少した影響によるものだと思われる。 |
| **⑷団体の経営状態** |
| ①経営の健全性 |
| 令和７年度は減収となったものの、指定管理期間５年間のうち４年間で収支改善が確認でき、経営の健全性は概ね確保されていた。 |

第 27 号様式（第 63 条関係）

# 施　設　概　要　調　書

## １　施設の概要

<table>
<tr><td>施　設　名</td><td colspan="2">鹿屋市串良温泉センター</td><td>所管課：健康増進課</td></tr>
<tr><td>所　在　地</td><td colspan="2">鹿屋市串良町下小原3948番地１</td><td>設置年月日：<br>平成20年４月１日</td></tr>
<tr><td>設 置 目 的</td><td colspan="3">市民の健康の維持増進を図り、地域間の交流に寄与する。</td></tr>
<tr><td>設置の根拠<br>(法令、条例等)</td><td colspan="3">鹿屋市串良温泉センター条例</td></tr>
<tr><td rowspan="4">施設の概要</td><td rowspan="3">設備の概要</td><td>敷地面積</td><td>6,029㎡</td></tr>
<tr><td>延床面積</td><td>1,365㎡</td></tr>
<tr><td colspan="2">《有料》<br>利用料金（単位：円）
<table>
<tr><th></th><th>１回<br>入浴</th><th>１日<br>入浴</th><th>回数券<br>11枚綴</th><th>年　間<br>会員券</th><th>家族風呂<br>１時間</th></tr>
<tr><td>大人</td><td>390</td><td>650</td><td>3,900</td><td>52,070</td><td rowspan="3">1,300</td></tr>
<tr><td>中人</td><td>150</td><td>260</td><td>1,500</td><td>―</td></tr>
<tr><td>小人</td><td>無料</td><td>無料</td><td>―</td><td>―</td></tr>
</table>
※大人＝中学生以上、中人＝小学生、小人＝未就学児</td></tr>
<tr><td>事 業 概 要</td><td colspan="2">（１）管理業務<br>（２）運営業務</td></tr>
</table>

## ２　経営分析評価指標

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①事業収支 | △207,018円 | ④外部委託費比率 | 1.6% |
| ②利用料金比率 | 59.5% | ⑤利用者あたり管理運営コスト | 463.8円/一人 |
| ③人件費比率 | 34.5% | ⑥利用者あたり自治体負担コスト | 56.9円/一人 |

※　少数点第２位四捨五入

## ３　運営状況

| 項目 | 実施計画（事業計画書より） | 実施内容（実績） |
|---|---|---|
| 開館日数 | 341日 | 341日 |
| 開館時間 | 午前７時～午後９時（14時間） | 午前７時～午後９時（14時間） |
| 事業開催 | ●カラオケ大会<br>●健康体操教室<br>●風呂の日感謝祭<br>●家族風呂感謝祭<br>●ポイントサービス | ●11月15日第３回　グッドスタッフ杯南九州大会実施し、参加多数で盛況に終了。<br>●利用者の要望により、健康体操教室を毎週金曜日に実施。<br>●イベント湯を毎週金曜日に開催。週替わりで「バラの日」「ひのきの日」などを実施。<br>●スタンプカードのポイント２倍キャンペーンを実施。<br>●弊社管理の温泉施設共通利用スタンプカードを導入し、ポイントに応じた無料入浴サービスを実施。 |

| | | |
|---|---|---|
| | ●商品販売<br><br><br>●戦争と鹿屋の歴史パネル展示<br><br>●その他イベント | ●各施設より物産を仕入れ、地元の利用者に向けて商品販売のイベントを実施。<br>●「戦争と鹿屋の歴史」パネル展示（鹿屋市１2月８日～1月８日）<br>●その他実施イベント<br>・飲み物プレゼント（子供の日：小学生以下、母の日、父の日、敬老の日）<br>・七夕飾りイベント（７月１日～22日）を実施。短冊を準備し、希望者に願い事を書いていただき飾りました。<br>・露天風呂イルミネーション設置（12月7日～2月7日）<br>・法面イルミネーション設置（串良がんばる会、下小原故郷の会）協賛（12月7日から2月7日）<br>・館内クリスマスツリー設置（12月１日から12月25日）<br>・和・洋大浴場イベント湯（12月22日ゆず湯）<br>・１月11日鏡開きに入浴者へぜんざいを無料配布。<br>●肝付町の天上会が経営する福祉施設パン工房こかげ（知的障害をもった方が８名就業）の商品販売を実施。 |

## ４　利用実績

| 項目 | | 実施計画（事業計画書より） | 実施内容（実績） |
|---|---|---|---|
| 大人<br>（中学生以上） | １回入浴 | 148,000人 | 71,958人 |
| | １日入浴 | | 96人 |
| | 回数券 | | 16,139人 |
| | 計 | | 88,193人 |
| 小人<br>（小学生） | １回入浴 | | 3,195人 |
| | １日入浴 | | 0人 |
| | 回数券 | | 463人 |
| | 計 | | 3,658人 |
| 家族風呂 | | | 3,709人 |
| 保養券入浴 | | | 13,389人 |
| ６か月／年会員 | | | 49,375人 |
| その他（無料開放） | | | 1,811人 |
| 合　　計 | | | 160,135人 |

## ５　事業収支

（単位：千円）

| 項目 | 実施計画（収支決算書より） | 実施内容（実績） |
|---|---|---|
| 指定管理料 | 4,901 | 4,901 |
| 利用料金 | 41,351 | 44,059 |
| 売店 | 16,632 | 17,465 |
| その他 | 1,144 | 1,756 |
| 食堂収入 | 13,200 | 5,886 |
| 収入計（A） | 77,228 | 74,067 |
| 人件費 | 31,350 | 25,609 |
| 消耗品費 | 2,391 | 3,148 |
| 売店仕入 | 12,141 | 13,760 |
| 食堂仕入 | 4,471 | 3,371 |
| 光熱水費 | 15,912 | 18,550 |
| 燃料費 | 110 | 0 |
| 修繕費 | 330 | 209 |
| 広告・イベント費 | 429 | 190 |
| 通信運搬費 | 292 | 145 |
| 旅費交通費 | 165 | 42 |
| 事務費 | 165 | 89 |
| 保険料 | 150 | 166 |
| 手数料 | 61 | 41 |
| 保守保全費 | 1,993 | 2,419 |
| 委託料 | 440 | 1,197 |
| 使用料 | 1,606 | 1,066 |
| 本社管理費 | 1,320 | 1,320 |
| 備品購入費 | 163 | 0 |
| 雑費 | 473 | 307 |
| 行政目的外使用料 | 81 | 135 |
| 公租公課 | 3,186 | 2,509 |
| 支出計（B） | 77,228 | 74,274 |
| 収支（A）－（B） | 0 | △207 |

第 28 号様式（第 63 条関係）

# 指定管理者自己評価表

令和８年５月 23 日

指定管理者　株式会社グッドスタッフ

施　設　名　鹿屋市串良温泉センター

| 確認事項 | | 自己評価 |
|---|---|---|
| 履行確認 | 1　協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか | 3・[2]・1 |
| 執行体制 | 2　人員の配置が適切であるか | [3]・2・1 |
| | 3　従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか | [3]・2・1 |
| | 4　就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか | [3]・2・1 |
| | 5　個人情報の取扱いは適切に行っているか | [3]・2・1 |
| 安全対策 | 6　危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか | [3]・2・1 |
| | 7　防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等） | [3]・2・1 |
| サービスの質 | 8　親切丁寧な接客に努めているか | [3]・2・1 |
| | 9　利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか | [3]・2・1 |
| | 10　特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか | [3]・2・1 |
| | 11　サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか | [3]・2・1 |
| 報告事項 | 12　利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか | [3]・2・1 |
| | 13　施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか | [3]・2・1 |
| 経営状況 | 14　利用者数や稼働率等は適切な水準であるか | 3・[2]・1 |
| | 15　事業収支は妥当であるか | 3・[2]・1 |

| | |
|---|---|
| **総　合<br>評　価<br>(所感)** | 人口自然減少等による利用減をくい止めるため、前年度利用者数実績を目標に、様々な活動に取り組んでまいりました。<br>健康増進・市民サービス向上策として、昨年度に引き続き「簡単なストレッチ」と題してヨガを取り入れた「健康体操教室」を開催。恒例となりました「年初ぜんざい」でのおもてなしを実施、また第３回グッドスタッフ杯南九州カラオケ大会決勝（入来温泉湯之山館、高山温泉ドーム、参加３施設）をやねだん町内会長の豊重様の協力を頂き、串良さくら温泉の大広間にて盛大に開催しました。肝付ドームにて開催のペットボトルロケットコンテストに積極的に参加協力するなど、年間を通じて自主事業（イベント等）を実施し、それぞれの事業を施設に定着できるように実施してまいりました。キッズコーナーを設置しお子様連れのお客様に喜んでいただきました。<br>広報活動に関しましては、鹿児島県内は元より九州各地、遠くは群馬県千葉県まで、物産販売を通じて広く広報活動に努めてきました。<br>鹿屋市管轄の「湯遊ランドあいら」のリニューアル工事も完了した影響により、入浴客は前年度より約８割減少しました。<br>施設設備の不備故障への対応については、鹿屋市担当課様のご支援・ご協力を頂きながら、迅速な対応ができたと思っております。利用者の皆様からは高い評価を頂いたと思います。<br>令和７年度の営業日数は、入れ替えなどはありましたが、総日数では計画通りとなり、利用者に迷惑をおかけしない営業ができたものと思います。<br>ご利用の皆様へ快適な施設をご利用いただくため、入浴者のマナー向上を目的とした、マナー向上日を月２回実施し取り組みました。<br>また、送迎の回数については自社所有の７人乗りミニバンにて対応しましたが、串良町中山地区の老人会のみ１回/月で送迎マイクロバスの必要性を感じたところでした。<br>スタッフの手が行き届いた室内環境の維持・再生、笑顔での挨拶とお出迎えからお見送りまでフレンドリーな職員対応でお客様が笑顔でお帰りになられることを目標に、サービス向上に努めてまいりました。 |

【自己評価の採点基準】「３」･･･優　「２」･･･良　「１」･･･可

※　総合評価（所感）の欄には、年間を通した指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。